

## 第44回社会人野球日本選手権大会

先発大久保投手9回裏2死2・1塁まで熱闘するも代打

サヨナラ3ランホームランで幕が閉じた。

今日の試合は京セラドームで観戦予定でしたが他の行事と重なり誠に残念でしたがインターネット中継で観戦となりました。

日本生命は都市対抗野球大阪二次予選敗退で都市対抗出場出来ず今大会に選手・社員が全力を挙げて挑戦してきました。明治安田も都市対抗東京都二次予選第三・四代表選で敗退するも、本大会の関東代表を日本通運を撃退し代表枠を獲得。東京都企業秋季大会で準優勝・関東選抜リーグ戦の決勝トーナメントで優勝と勢いあり。

応援団も名古屋・中部地域・関西地域の皆様の強力応援で日本生命に負けない応援合戦を繰り広げて選手に声援を送っておりました。応援の熱意はネット中継で感じました。

試合は日生2回裏1死からレフト前ヒット後内野ゴロで2死2塁のピンチにセンター前にタイムリーで先取点を奪われる。2回以降8回まで被安打9と撃たれるも要所を抑え6奪三振と我慢の投球も味方の援護がないまま9回を迎え1死後ライト前ヒット・犠打で2死2塁、次打者3ボール2ストライクから7球目の投球がホールの判定で(ストラスクの様に見えたが?)初めての四球、2死2・1塁で代打を送られ3ボール1ストライクからの4球目をレフトスタンドへ運ばれ代打3ランサヨナラ負けとなった。

攻撃陣は初回先頭打者吉田選手(今ドラフト会議で東京ヤクルトから8位指名)が

先頭打者ヒットで出塁するも盗塁失敗 2 死後 3 番佐藤選手(新人)センター前ヒット  
 出塁も後続断たれ得点ならず。5 回裏先頭 6 番井村選手四球、6 番小川選手犠打で 1  
 死 2 塁のチャンス、7 番大東選手(新人)ショートゴロ、2 死 3 塁から 8 番新城選手が  
 ライト線へタイムリー 2 塁打で同点にするも期待の 1 番吉田選手打取られる。以後  
 7 回までチャンスなく 8 回裏先頭打者代打竹内選手 6 回以後久しぶりにセンター前  
 ヒット、9 番新城選手犠打で 1 死 2 塁の勝ち越しのチャンスも吉田選手ライトフラ  
 イ 2 死となり 2 番宮川選手の時 2 塁ランナーリード大きくキャッチからの牽制球で  
 2 塁挟殺されチャンスを潰す。日生の送り出された 3 投手に 4 安打と抑え込まれた。

平成 30 年度の公式戦が終わり、平成から新年号を迎え新しい明治安田生命野球部  
 が誕生することを期待いたしております。都市対抗東京都二次予選を必ず勝ち進み  
 代表枠を勝ち取ることを期待いたしております。

四球	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
安打	2	0	0	0	1	0	0	1	0	4
明治安田	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
日本生命	0	1	0	0	0	0	0	0	3x	4
四球	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
安打	1	2	2	0	3	1	0	0	2	11

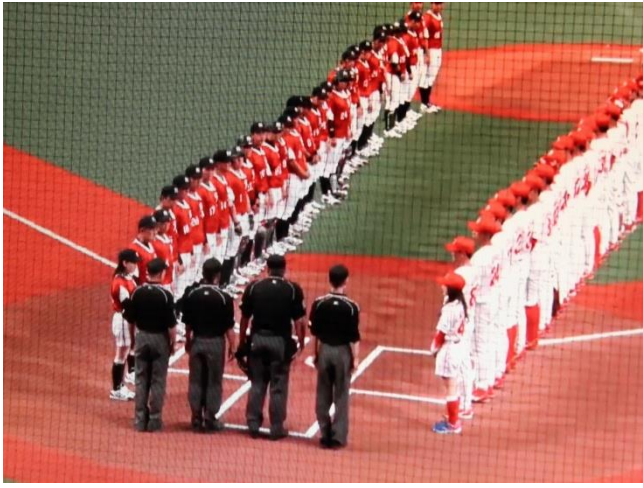
バッテリー(敬称省略)

明治安田 大久保 8・2/3 イニング・・・道端  
 日本生命 藤井 7・1/3 .....吉川  
 清水 1・  
 阿部 ・2/3

(敬称省略)

二塁打 新城(明治安田)  
 本塁打 高橋(日本生命)

2018年11月4日  
 土田唯雄



試合前の両軍挨拶



試

先発好投の大久保投手



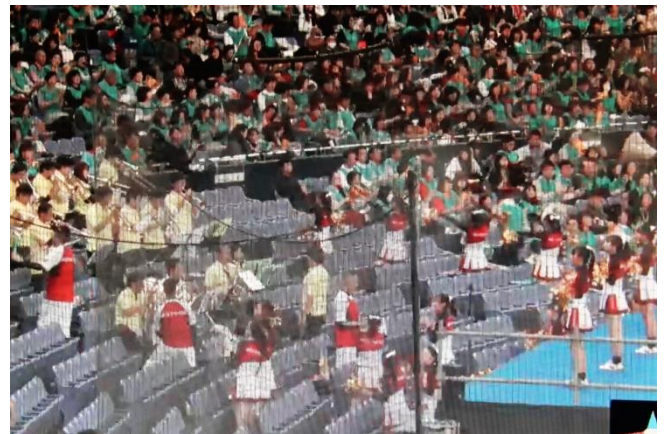
1回表先頭打者ヒットの吉田選手



5回同点二塁打の新城選手



明治安田生命応援団



明治安田生命応援団 チアリーダー

インターネット中継より